

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第28号

令和3年11月22日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

児童が通いたくなる「魅力ある学校」を目指して！



令和3年度の指導主事学校訪問を行いました！



11月18日(木)、今年度の指導主事学校訪問がありました。これは、年に一回、坂井市教育委員会から教育長様をはじめ、教育委員様、坂井市教育委員会の方々や指導主事の先生方、坂井中学校区の先生方にお越しいただき、児童の学習する様子はもちろんのこと、授業改善や今年度の研究実践の進捗状況を見ていただくものです。

今年度は、「児童一人一人が輝き、つながり合いながら、高め合う授業」を研究主題とし、児童の考えを引き出し表現するためのICTの活用と、ペアやグループ学習を取り入れた対話的学習に力を入れて取り組んでいます。そこで今回は、対話的学習とタブレットPCの活用を取り入れた授業をほとんどのクラスで行い、子どもたちの学びの様子を見ていただきました。お越しいただいた先生方からは、子どもたちの粘り強く課題に取り組んだり、タブレットPCを上手に操作したりする姿、自身の考えを言葉で相手に伝え合おうとしている姿を褒めていただきました。

【みのりゆたか道徳】

【1年国語】

【2年算数】



大きく課題に取り組んだり、タブレットPCを上手に操作したりする姿、自身の考えを言葉で相手に伝え合おうとしている姿を褒めていただきました。

【3年体育】

【4年学級活動】

【5年外国語】

今後もタブレットPCの効果的な活用方法や児童の考えを引き出す手立てを探りながら、さらに「わかる楽しい授業」を目指して取り組んで参ります。



6年「算数」で全体研究授業、授業研究会を行いました！

午後からは、6年生の「算数」で全体研究授業と指導主事の先生方を交えての授業研究会を行いました。「図形の拡大と縮小」の単元で、縮図を利用し、直接測定できない2点間の距離を求める方法を考え、距離を求めることがめあてでした。子どもたちはタブレットに配付された校舎の図を見ながら、ノートに縮図を書くためにはどれくらいの縮尺にするとよいかを考え、自分の考えをタブレットに打ち込んでいました。縮尺を用いて縮図を書くことで、簡単に測定できない距離でも求めることができることを学んでいました。算数の世界と実生活がつながっていることを実感できる授業でした。

